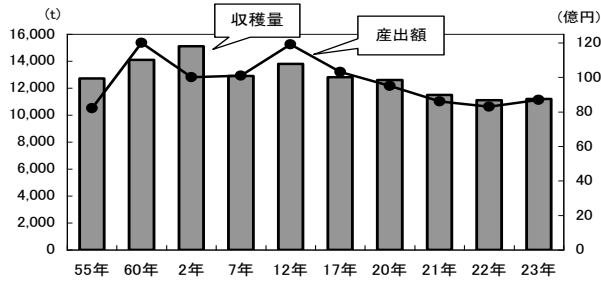


作付面積 (ha)	336 (全国4位)	シェア5.6%
収穫量 (t)	11,200 (全国5位)	シェア6.3%
産出額 (億円)	87 (全国6位)	シェア5.7%

- 本県のいちごは、県東部(伊豆の国市・富士市)、中部(静岡市)、中遠(御前崎市・掛川市)等に主な産地を形成している。
- 国内では近年、大果で糖度の高い品種を嗜好する消費動向を反映して、品種育成が盛んに行われ多品種化の傾向にある。
- 本県育成品種である「紅ほっぺ」の作付面積は、全県の88%(平成24年度面積割合)を占めている。
- 全国シェアは、作付面積で5.6%、収穫量は6.3%を占めている。産出額は5.7%を占め、栃木県、福岡県、熊本県、長崎県、佐賀県に次いで全国第6位である。

●いちご生産の推移

年次	作付面積 (ha)	収穫量 (t)	産出額 (億円)
昭和55年	630	12,710	82
60	616	14,100	120
平成2年	570	15,100	100
7	494	12,900	101
12	423	13,800	119
17	376	12,800	103
20	362	12,600	95
21	354	11,500	86
22	345	11,100	83
23	336	11,200	87



出典：「野菜生産出荷統計」農林水産省、他